

あかるく
なかよく
たくましく



学校だより

武岡台特別支援学校 令和5年5月11日(木)

学校ホームページアドレス
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/Takeokadai-H/top.html>

新年度のスタートに当たって

校長 濱崎 信一

令和5年度は、小学部22名、中学部33名、高等部19名の合計74名の新入学生を迎え、全校児童生徒286名、教職員143名でのスタートとなりました。4月は毎年、新しい学年で学校が始まることや新しい友達や先生との出会いへの期待を胸に抱いて始まりますが、1か月半が過ぎ、校内では毎日児童生徒の元気で明るく楽しそうな声が響き渡っています。

約3年間、コロナ禍により学校行事もPTA活動もいろいろな活動制限を受けましたが、今後は、必要な感染症対策は継続しつつ、以前のように人と人が向き合って活動できる毎日が少しずつ戻ってくることを願っているところです。

また、本年度は、県内の養護学校の名称が「特別支援学校」に変更され、本校も「武岡台特別支援学校」となりました。名称が変わっても、児童生徒の持っている力を最大限に伸ばして自立と社会参加を図っていくという使命は変わりませんが、平成19年に特別支援教育制度に変わったときの「障害の種類や程度ではなく、一人一人のニーズに応じる」という考え方を大切に、保護者の皆様と児童生徒の豊かな生活の実現に向けた話をたくさんしたいと考えています。

本年度も、全ての児童生徒の一日一日が充実し、「喜んで登校し、満足して下校することのできる学校」となりますよう、全職員が一丸となって取り組んでまいりますので、本校教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



～新入生を迎えて～



〈小学部〉

令和5年4月7日、学校の桜の花が歓迎する中、今年もぴかぴかの新1年生22名が、武岡台特別支援学校小学部に入学しました。入学式では、保護者の横に座り、いつもとは違う雰囲気にドキドキしている子、新しい学校生活にわくわくしている子など、それぞれの子供たちらしさが見られた入学式でした。

学校生活が始まると、「新しい教室」「新しい友達」「新しい先生」にも少しずつ慣れ、笑顔がいっぱい見られるようになりました。屋外遊びでは、固定施設や砂場で遊んだり、教師との鬼ごっこをしたりして元気いっぱい遊んでいます。屋内遊びでは、ミニカーやブロックで遊んだり、プレイルームを走り回ったりして、好きな遊びを楽しんでいます。友達の遊びに興味を示し、近くで一緒に遊ぶなど、友達との関わりも少しずつ見られるようになってきました。また、学級の学習だけではなく、体育や音楽などの合同学習も始まり、わくわくドキドキした顔で学習を頑張っています。

学校生活は、まだ始まったばかりです。子供たちのたくさんのキラキラ輝く「笑顔の花」を咲かせるために、保護者の願いや子供たちの実態に応じて全職員全力で取り組んでいきます。子供たちの「笑顔の花」を、どうぞ、お楽しみに！

元気いっぱいの小学部1年生22名です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

(小学部第1学年主任 岡元正彦)



< 中 学 部 >

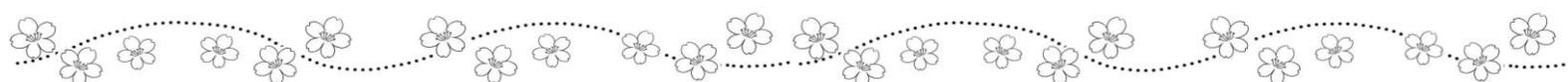
令和5年度は、33名の新入生を迎えてスタートしました。入学式では、デザインが一新された少し大きめの制服に身を包み、緊張した面持ちでしたが、少しお兄さんやお姉さんになったという中学生としての誇らしさも表情から感じることができました。入学して約1か月経ち、学校生活にも大分慣れ、友達や先生方との関わりの中でたくさん素敵な笑顔も見られ、楽しく生き生きと活動する姿があることをうれしく思います。

先日、オリエンテーションを行い、「あいさつをしよう」「ともだちとなかよくしよう」「じかんをまもろう」「じぶんのことはじぶんでしよう」の中学部1年生としての約束を確認しました。特に「ともだちとなかよくしよう」を大切にしてほしいです。

中学部における教科別の指導である国語・数学は、習熟度別で個に応じた指導をします。国語では、日常生活や社会生活に必要な国語について、特質を理解して適切に使ったり、人との関わりの中で伝え合う力を高めたりします。数学では、数量や図形など日常生活や社会生活の中でも生かせるように基礎的・基本的な学習に取り組めます。その他の教科学習である美術、保健体育、音楽は学年全体で取り組めます。

各教科等を合わせた学習として、中学部では作業学習が始まります。中学部の作業学習では「園芸」、「窯業」、「紙工」、「家庭」の四つの班に分かれ、職業生活や家庭生活に必要な基礎的・基本的な知識と技能の習得を図り、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習します。作業学習オリエンテーションでは、作業班の発表があり、学年を越えてたくさんの先輩と新しい学習に取り組めることを生徒達も楽しみにしているようです。その他にも、運動会や学習発表会、社会学習、宿泊学習、修学旅行などの行事もあり、様々な学習や行事を通して生徒たちが、成長していく姿をととても楽しみにしています。

今年度入学した33名の生徒と中学部職員一同、これから始まるたくさんの学習や行事などに一緒に取り組み、思い出に残る3年間になるように頑張っていきたいと思います。どうか、保護者の皆様の温かい御支援と御協力をよろしくお願いいたします。
(中学部第1学年主任 長崎玲子)



< 高 等 部 >

入学式を終え、1年生19名の高等部生活が始まりました。本校中学部、鹿児島養護学校中学部、鹿児島市内の中学校から集まった生徒たちは、入学から日が経つにつれ、新しい環境や人間関係に少しずつ慣れてきているようです。笑顔で楽しく学習に取り組む姿が見られるようになってきました。

高等部での学校生活は、朝の体力づくりから始まり、国語や数学、音楽、美術、保健体育、生活単元学習や総合的な探究の時間など、教科等の学習が充実しています。教科等の学習の時間においては、学年で編制されたグループで行い、作業学習や委員会活動では学年を越えてたくさんの仲間と関わりながら学習します。また、1年生は校内で、2・3年生は校外で、前期・後期ともに2週間ずつの産業現場等における実習があり、働くことの喜びや大切さなども学びます。

高等部1年生では、「Let's Try! ~やってみよう~」というスローガンの下、「①元気よく挨拶や返事をする。」、「②時間を守って行動する。」、「③仲間と協力する。」、「④自分の考えを相手に伝える。」という四つの目標を達成できるように取り組んでいきます。さらに、高等部での3年間を通して、基本的な生活習慣、社会生活のルールやマナーはもちろん、何事にも一生懸命取り組む力、他者とコミュニケーションをとる力などもしっかり身に付けていきたいと考えています。

保護者の皆様の温かい御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

(高等部第1学年主任 田中康幸)

